

2024 年度産業能率大学通教校友会 支部長・事務局長会議次第

開催日時 2025 年 3 月 22 日(土)12:00～

開催場所 7 号館 7201 教室 7204 教室

1. 開 会 企画部会長 桐生 達子
2. 挨 拶 産業能率大学通教校友会会長 持木 宏
(※運営指針・今後の活動予定含む)
産業能率大学学長 鬼木 和子様
産業能率大学通教校友会顧問 宮内 ミナミ様
産業能率大学通教校友会相談役 佐藤 富夫様
産業能率大学校友会会長 小林 克哉様
自由が丘産能短期大学校友会会長 山本 裕一様
3. 議 題
 - 3-1 各部会報告活動
 - (1)総務部会
・2024 年度事業報告(中間)について
 - (2)広報部会
・2024 年度事業報告(中間)について
・はなみずき第 44 号について
 - (3)企画部会
・2024 年度事業報告(中間)について
 - (4)交流部会
・2024 年度事業報告(中間)について
 - (5)質疑応答
 - 3-2 その他議題について
・規程改定について
・その他
 - 3-3 支部活動の事例発表と各支部からの連絡と行事案内
.....写真撮影後 15 分間休憩.....
4. セクハラ・パワハラ研修(グループワークを含む)
講師 岡 佳伸様
5. 閉 会 産業能率大学通教校友会副会長 篠崎 光司
.....懇親会(意見交換会)会場へ移動.....
※懇親会(意見交換会)

セクハラ・パワハラ研修 講師紹介



岡 佳伸

社会保険労務士法人岡佳伸事務所代表
特定社会保険労務士
産業能率大学通教校友会 副会長

グッドウイル、カヤバなどで人事を担当した後に、厚生労働事務官（ハローワーク勤務）雇用保険業務に携わる。現在は開業社会保険労務士として活躍。各種講演会講師及び新聞、週刊誌等に取材記事掲載、NHK あさイチ TV スタジオ出演。特定社会保険労務士、キャリアコンサルタント、1級ファイナンシャル・プランニング技能士、消費生活アドバイザー。

2024 年度 総務部会事業報告（中間報告）

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会・本学の発展に寄与すべき、会則・各種助成等の整備及び支部活性化を推進するための助成を行う」ことを基本方針として活動しております。

2. 支部活動支援

各種助成の活用状況の見える化を図るため、活用状況の把握と活用の促進をしております。また、新支部設立の支援の他、支部周年や支部行事に本部役員が出席し情報の交換や共有、親睦を図ります。

3. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会ならびに理事会を開催いたします。すべてハイブリッド方式（対面と Zoom）で開催しております。

- ・理事会 1 回（6 月）
- ・合同部会役員会 2 回（10 月・12 月）
- ・合同部会全体会議 3 回（8 月・11 月・2 月）

4. しくみの構築

代議員会の開催及び運営、見える化を図るため本学または支部にて開催いたします。2024 年度代議員会は、2024 年 7 月 6 日に沖縄県南城市にて開催いたしました。

（次回 2025 年の代議員会は企画部会の担当となります）

5. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化、会則の充実化を目的として、内容の見直しを図っております。

6. 校友会支部内容の新規卒業生への PR

支部 PR 誌を卒業確定通知書に同封し卒業生全員に校友会各支部の紹介および入会案内をいたします。また、9 月 29 日学位授与式当日には IVY ホールに校友会 PR ブースを設け、卒業生に向け支部活動 PR を行いました。（新規入会者数 19 名）

（支部 PR 誌の作成及び次回 3 月 23 日学位授与式での支部活動 PR は、交流部会の担当となります）

【助成内訳及び実施報告】

(1) 支部活動助成内訳

	支 部 名	支 給 日
1	宮城	2024/7/5
2	埼玉	2024/7/5
3	広島	2024/7/5
4	北海道	2024/9/7
5	福島	2024/9/7
6	神奈川	2024/9/7
7	めぐろ会	2024/9/7
8	沖縄	2024/9/28
9	愛知	2024/10/17
10	福岡	2024/10/17
11	静岡	2024/10/18
12	新潟	2024/10/28
13	産能能率会	2024/11/18
14	大阪	2025/2/3
15	茨城	2025/2/15

(2) 支部特別活動助成内訳

	支部名	支給日	支給額	講師名
1	宮城	2024/7/5 2025/2/15	20,000 円 30,000 円	金 美子 先生 春名 美姫 先生
2	埼玉	2024/7/5	7,640 円	井出 久美 先生
3	沖縄	2024/7/5 2024/11/18	5,000 円 45,000 円	西田 健治 先生 榎野 暉 先生/兵道 俊美 先生
4	神奈川	2024/9/13 2024/11/8	6,360 円 43,640 円	伊藤 泰雅 先生 三波 広明 先生
5	北海道	2024/9/7	39,480 円	大場 優光 先生
6	静岡	2024/10/18	50,000 円	佐々木 理恵 先生
7	新潟	2024/10/28	11,000 円	宮内 ミナミ 先生
8	産能能率会	2024/11/18	13,038 円	榎野 暉 先生/兵道 俊美 先生
9	愛知	2024/11/19 2025/3/10	26,740 円 23,260 円	眞山 徳人 先生 陶山 登 先生
10	福岡	2025/1/14	44,838 円	岩田 雅子 先生
11	大阪	2025/2/3	10,780 円	欧陽 菲 先生

(3) 新規会員へ活動案内助成（支部新規入会案内郵便費助成）内訳

	支部名	支給日	支給額
1	神奈川	2024/9/7	5,040 円
2	愛知	2024/10/17	6,500 円

(4) 講師派遣補助内訳

	支部名	実施日	講師名	テーマ
1	新潟	2024/6/1	宮内 ミナミ 先生	IT 技術の発展
2	埼玉	2024/6/15	井出 久美 先生	楽しく話を繋げるコミュニケーションスキル
3	神奈川	2024/7/13	伊藤 泰雅 先生	AI（主に chatGPT）の活用
4	静岡	2024/9/7	宮内 ミナミ 先生	IT 技術の動向
5	静岡	2024/9/7	佐々木 理恵 先生	2024 年税制改正のポイント
6	沖縄・産能能率会	2024/10/19	椎野 睦 先生	心理学で考える持続的・幸福
7	沖縄・産能能率会	2024/10/19	兵道 俊美 先生	日本酒の基礎知識
8	愛知	2024/11/9	眞山 徳人 先生	伝わるプレゼンの作り方
9	大阪	2024/12/15	欧陽 菲 先生	日本の経営課題
10	福岡	2024/12/21	岩田 雅子 先生	ワインは楽しい！ 大人のワイン入門編
11	愛知	2025/2/22	陶山 登 先生	実用的なデータ解析～DX リテラシーの基礎知識を学ぶ～

(5) 本部共催学習会助成内訳

(6) 支部永年活動助成内訳

	支部名	支給日	活動年数
1	北海道	2024/9/7	25 年
2	福島	2024/9/7	25 年
3	神奈川	2024/9/7	25 年

(7) 支部案内郵便費助成内訳

(8) 支部学生交流活動助成内訳

	支部名	支給日	金額
1	愛知	2024/11/19	5,000 円

(9) 新支部設立経費助成内訳

(10) 会長活動費内訳

	内容	日付	金額	残額《予算 12 万円》
1	神奈川支部 支部活性化支援金	2024/7/13	10,000 円	110,000 円
2	埼玉学生会との会合 会議費	2024/8/10	5,250 円	104,750 円
3	校友のつどい会議費	2024/9/13	10,735 円	94,015 円
4	埼玉支部 支部活性化支援金	2024/12/17	20,000 円	74,015 円

産業能率大学 通教校友会 2024年度 合同部会等 活動計画

部会名	項 目	2024年		項 目	2024年							2025年							備 考	
		6月	7月		8月		9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月		4月	5月	6月		7月
		理事会	代議員会 In 沖 縄		総務部会	全体会議	校友の つどい	学 位 授与式	役員会	全体会議	役員会	お休み	全体会議	支部長 事務局 長会議	学 位 授与式	役員会	全体会議	理事会		代議員会
		6月8日 13:00～ 杉 山	7月6日 13:00～ 杉 山		8月3日 12:00 今 村	8月24日 13:00～ 篠 崎	9月14日 10:00～ 麻 生	9月29日 13:30～ —	10月12日 13:00～ 麻 生	11月9日 12:00～ 岡 本	12月14日 13:00～ 桐 生	—	2月8日 12:00～ 福 壽	3月22日 12:00～	3月23日 13:30～	4月12日 13:00～	5月10日 12:00～	6月14日 13:00～		7月5日 13:00～
総務部会	佐藤 富夫 校友会会長	○	○	佐藤 富夫 相談役	7	17	19	10	14	19	13		21							
	楠木 宏 校友会副会長	○	○	楠木 宏 校友会会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
	入江 正司 校友会副会長	○	○	入江 正司 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
	大堀 優光 総務部会長		○	大堀 優光 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
	麻生 美恵 総務部会副会長	○	○	今村 純也 総務部会副会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
	今村 純也 総務部会副会長	○	○	秋尾 映子 総務部会副会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
	秋尾 映子 総務部会副会長		○	本田 彪造	○				○	○			○							
広報部会	杉山 純一 校友会副会長	○	○	杉山 純一 校友会副会長		○	○		○		○		○							
	末瀬 勝也 広報部会長	○	○	末瀬 勝也 広報部会長		○	○	○	○	○	○		○							
	岡 佳伸 広報部会副会長	○	○	牛山 裕一 広報部会副会長			○		○	○	○		○							
	牛山 裕一 広報部会副会長		○	福素 規恵						○			○							
	福素 規恵			富永しのぶ		○														
	高橋 英治			山崎 ひろみ		○	○			○			○(Zoom)							
	富永しのぶ																			
企画部会	渡部 敬二 校友会副会長	○	○	篠崎 光司 校友会副会長		○	○	○	○	○	○		○							
	篠崎 光司 企画部会長	○	○	桐生 達子 企画部会副会長		○	○		○	○(Zoom)	○		○							
	桐生 達子 企画部会副会長	○	○	志知 一政 企画部会副会長		○	○		○	○	○		○							
	志知 一政 企画部会副会長		○	白石 芳郎		○	○			○(Zoom)			○							
	山崎 ひろみ		○(Zoom)	横部 洋子		○				○			○(Zoom)							
	辻本 素夫																			
	渡部 忠雄		○																	
交流部会	忠隆 真年																			
	松 静芳																			
				岡 佳伸 校友会副会長		○	○	○	○	○	○		○							
				麻生 美恵 交流部会副会長	○	○	○	○	○	○	○		○							
				松 静芳		○	○			○			○							
				忠隆 真年		○	○			○			○							
				渡部 千枝																
事務局	飯村 課長	○	○	飯村 課長		○	○	○	○	○	○		○							
	堀内 プロジェクト・マネジャー	○	○	堀内 プロジェクト・マネジャー	○	○	○	○	○	○	○		○							
監事			西島 祐誠				○	○	○	○	○		○							
	多田 監事(オブザーバー)	○		多田 監事(オブザーバー)																
	範島 監事(オブザーバー)	○	○	範島 監事(オブザーバー)			○													
				佐々木 実生(富山 オブザーバー)									○							

支部長・事務局長会議

2024年度 広報部会事業報告（中間報告）

2024年度 広報部会 事業報告（中間報告）につき、以下の通りご報告いたします。

1. 会報誌「はなみずき」の発行について

1-1. 第42号発行について

- ・第42号会報誌については、2024年7月発行として発行しました。

1-2. 第43号発行について

- ・第43号会報誌については、2025年1月発行として発行しました。

2. 会報誌「はなみずき」へのPR広告掲載について

2月末時点で応募はありませんでした。

3. メール・ホームページサーバ運営について

- ・本部役員改選及び交代に伴うメール設定を行いました。
- ・支部ホームページについて、一部支部用に設定を行い、作成を仕掛中です。
- ・本部ホームページに事務局宛てメール送信設定を変更しました。

「はなみずき 第44号」のスケジュールと構成内容について

1. 発行スケジュール概要 会報発行予定 2025年7月1日号として発行

原稿締切日 支部だより原稿締切：5月1日

広報部会校正&校了予定日： 5月25日

発行・印刷(漢辺印刷)予定日： 6月25日～

2. 構成内容 全頁4色カラー

頁	記事内容	部位	文字数等	作成担当	紙面割付	備考
1	表紙写真	上	風景写真	募集中	杉山	
	目次	左下	コンテンツ	広報部担当杉山		
2	会長挨拶	上	写真1枚、本文800字程度	持木会長	杉山	斎藤 s
	学長挨拶	下	写真1枚、本文800字程度	鬼木学長		
3	2024年関東交流会実施報告	上1/3	写真2枚、本文300字程度	茨城支部	牛山広報部 会副部会長	
	2025年支部長・事務局長会議レポート	下2/3	写真4～5枚、本文1000文字程度	牛山広報部会副部 会長		
4	支部だより ～東西南北	全部	各支部の行事など 紹介 サブタイトル・写 真1枚と文字一支部 17字*38行程度のス ペース	産能能率会、めぐろ会 沖縄 福岡、広島、大阪 愛知、新潟、神奈川 静岡、埼玉、茨城 福島、宮城、北海道 東京、千葉、茨城	牛山広報部 会副部会長	含む新 支部紹 介
5		全部				
6		全部				
7		全部				
8		全部				
9	各支部・グループ同好会への連絡先	上2/3	支部・グループ同好会メールアドレス一覧	末瀬広報部会長	杉山	
10	奨学金給付者紹介	上1/4	給付者本人コメント、本文240字程度	奨学金給付者2名	杉山	斎藤 s
	新旧事務局挨拶	上1/4	新旧担当者の写真1枚と挨拶文250字	事務局 堀内 s & 斎藤 s		斎藤 s
	理事の視点	下	写真1枚、サブタイトル、本文800字程度	萩尾理事		
11	代議員会の開催案内	上1/4	400字程度	広報担当杉山	杉山	
	関東交流会の案内	上1/4	写真又は絵1枚、400字程度	神奈川支部		
	お知らせ	下	異動連絡 etc	広報担当杉山		
	編集後記		500字程度	山崎広報部会員		
	写真解説		300字程度	写真提供者		
12	事務局通信	全部	大学通教事務局に一任	産業能率大学	事務局斎藤 s	

2024年度企画部会事業報告（中間報告）

○企画部会の役割

- ・ 校友会員相互の親睦と研鑽を図り、会議などの企画・立案・運営することを目標に活動しました。

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・ 2024年3月期卒業生（1,554名）の内1,482名（加入率95%）の新規会員に対して贈呈しました。
- ・ 2024年9月期卒業生（595名）の内581名（加入率97%）の新規会員に対して贈呈しました。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・ 2025年3月22日（土）予定どおり開催しています。

3. 奨学金の給付

- ・ 現役学生（通信教育課程在籍）への支援として2024年12月に給付しました（2名）。

4. 校友のつどい開催について

- ・ 交流部会と共に、2024年9月14日（土）に開催しました。

5. 代議員会の開催について

- ・ 2025年7月に開催にむけて、企画・立案・検討中です。

2024 年度 交流部会事業報告（中間報告）

基本方針

校友会員相互の交流、校友会員と在学生の相互の交流の促進を図り、母校と校友会の発展に寄与する。

事業活動

1. 校友会員の新規獲得

- ・支部紹介PR誌作成（1月）後、卒業確定通知書に同封し、卒業生全員に校友会各支部の紹介および入会案内をしました。
- ・入学式（10月）・学位授与式（9月）での祝い花贈呈をしました。
- ・学位授与式（9月）でのPRブースを設け、卒業生に向け支部活動PRと新規支部勧誘をしました。

2. 校友会員と在学生との学習会&懇親会を企画・運営

- ・2024年11月開催 町田萌先生による学習会・懇親会をしました。
- ・2025年2月開催 矢島志織先生による学習会・懇親会をしました。

3. 関東交流会の支援

- ・2024年11月開催（主幹事：茨城支部）伊藤泰雅先生による学習会・ランチ会及び社会科見学をしました。

4. 校友のつどい（全国交流会）の企画・運営

- ・2024年9月開催 鬼木学長による基調講演・親睦会・ミニライブをしました。

5. 学生会のイベントをサポート

- ・新しく企画立案を行い、2025年2月開催の東京社労士学生会のイベントをサポートしました。

6. 校友会員の異業種交流会を企画・運営

- ・新しく2025年度に向けて、検討していきます。

7. 各種イベントの予算、実績管理

- ・関東交流会及び各種交流部会主催行事の予算、実績管理を図るとともに校友会事務局の事務負担を軽減するために、各種交流部会関連行事の帳票を作成しました。

実施報告

	日程	事業活動	場所	講師名	参加人数
1	9月14日 (土)	校友のつどい (全国交流会)	東京プリンス ホテル	鬼木和子学長	205名
2	11月9日 (土)	校友会員と在学生 との学習会	本学自由が丘 キャンパス	町田萌先生	43名
3	11月23日 (土)	関東交流会 In いばらき	つくば 国際会議場	伊藤泰雅先生	44名
4	2月8日 (土)	校友会員と在学生 との学習会	本学自由が丘 キャンパス	矢島志織先生	60名

第〇号議案

規程改定案

1. 会則：名称に通称を設定する案

第 1 条（名称）

現行	改定案
本会は、産業能率大学通教校友会と称し、本部を学校法人産業能率大学に置く。	本会は、産業能率大学通教校友会と称し、本部を学校法人産業能率大学に置く。 <u>尚、〇〇〇を通称として称することができるものとする。</u>

（予定）
はなみずき第 44 号（2025 年 7 月 1 日号）にて校友会員より通称名を募集（締切 9 月末）
10 月の役員会にて 5 つの候補とする
はなみずき第 45 号（2026 年 1 月 1 日号）にて校友会員による選挙を実施（締切 3 月末）
2026 年 7 月の定期代議員会により承認を受けたのち正式な通称とする

産業能率大学通教校友会 慶弔規程（案）

分類番号：〇〇〇

制定日：〇〇年〇〇月〇〇日

（目的）

第1条 この規程は、産業能率大学通教校友会（以下「校友会」という。）の慶弔に関する事項を定める。

（定義）

第2条 慶弔を対象とするものは、最高顧問、名誉会長、名誉会員、名誉顧問、顧問、理事、本部表彰を受けたもの等、会長が必要と認めたものとする。

（慶事）

第3条 第2条に定めるものに、次の慶事があったときは、校友会名で祝電・祝い金等により慶賀の意を表す。

- 一 結婚したとき
 - 二 その他 会長が必要と認めたとき
- 2 祝電・祝い金等については、都度、本部役員会において決定するものとする

（弔事）

第4条 第2条に定めるものに、次の弔事があったときは、校友会名で弔電・弔慰金（香典含む）・供花等により弔意を表す。

- 一 死亡したとき
 - 二 配偶者、子または実父母が死亡したとき
 - 三 その他 会長が必要と認めたとき
- 2 弔電・弔慰金等については、都度、本部役員会において決定するものとする

（期限）

第5条 慶弔の取扱いは、事実の発生後、原則1ヵ月以内とする。

産業能率大学通教校友会 慶弔金申請書（案）

20 年 月 日

産業能率大学通教校友会 会長殿

「産業能率大学通教校友会 慶弔規程」に基づき、以下のとおり慶弔金の申請をいたします。

※該当する慶弔金の種類にチェックし、申請事由をご記入ください。

☐ 慶賀（結婚・その他（ ））
 結婚日・その他（ ） 年 月 日
 会員氏名

☐ 弔意（逝去・その他（ ））
 逝去日・その他（ ） 年 月 日
 会員氏名

1. 申請者 (続柄)

2. 振込先 ☐ ゆうちょ銀行 記号 番号
☐ 銀行・信金・信組・他 支店
 普通・定期・貯蓄 預金 口座番号
 口座名義

(該当する□欄にチェックしてご記入ください/該当する金融機関、預金種別を○で囲んでください)

3. 備考（メッセージ・その他）

<送付先>

住 所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15 TEL 03 (3704) 8298

産業能率大学通教校友会事務局 宛（産業能率大学通信教育事務部気付）

事務局使用欄

受付印

産業能率大学通教校友会
都道府県支部設立に関する規程
(改定案)

分類番号：支一程001

制定日：1999年7月12日

改定日：2022年7月2日

(目的)

第1条 この規程は、産業能率大学通教校友会（以下「校友会」という。）の都道府県支部（以下「支部」という。）の設立に関して必要な事項を定める。

(支部設立の趣旨)

第2条 支部は、校友会本部のもとに設立し、校友会本部との意志の疎通に努めながら、会員相互の親睦と情報の交換及び相互研鑽を図り、合わせて学校法人産業能率大学の発展に寄与することを目的とする。

(新支部設立の要件)

第3条 新支部の設立は、原則として同一の都道府県に5人以上の新支部設立発起人がいることを要件とする。

2 前項の定めに関わらず、一都道府県で新支部設立発起人を5人以上確保できない場合は、隣接する都道府県と合同することができる。また、都道府県単位において広域となる支部については、分割することができる。

3 都道府県単位において広域となる支部については、分割することができる。

4 隣接都道府県合同で支部を設立することができる。

(新支部の名称)

第4条 新支部の名称は、原則として都道府県名とする。

2 前条第3項による支部の名称は、原則、都道府県名を含めるものとする。

3 前条第4項による支部の名称は、原則、全ての合同都道府県名もしくは地方・地域の名称とする。

(新支部の設立とその手続)

第5条 新支部の設立を希望する場合、新支部設立発起人の代表者は別紙1の「産業能率大学通教校友会 新支部設立申請書」（以下「申請書」という。）に必要事項を記入し、校友会事務局を通じて校友会会長へ申請するとともに、合同部会に出席して設立計画を説明しなければならない。

2 前項に定める申請があった場合は、合同部会が審議し、会長が設立の可否を決定するものとする。

(設立承認取り消し)

第6条 認定支部が次の各号のいずれかに該当するときは、理事会の審議により設立承認を取り消すものとする。

- (1) 認定支部が解散したとき。又は、その活動を休止したとき。
 - (2) 実活動する会員が5人未満となったと判断できるとき。
 - (3) 校友会の名誉・信頼を損なったとき。
2. 設立承認を取り消されたグループ・同好会（以下「当該グループ・同好会」という）は、残っている運営助成金及び本部からの賞与物貸与物である通教校友会旗を校友会本部に返納するものとする。
3. 当該グループ・同好会は、会員情報を破棄するものとする。

(支部の会員)

第7条 支部の会員になることができるのは校友会の正会員とし、支部が定める入会手続を済ませた者とする。

(支部の組織と役員)

第8条 支部は、校友会本部のもとに置かれるもので、その地域を代表するものとする。

- 2 支部の役員構成は、次のとおりとする。
- 一 支部長と事務局長を1人ずつ置く。
 - 二 会計と会計監査を1人以上ずつ置く。
 - 三 副支部長、幹事、その他(役職)をそれぞれ若干名ずつ置くことができる。
 - 四 支部長と会計監査は他と兼務することはできない。
- 3 支部は、2人の代議員を選出する。

(支部役員等の変更手続)

第9条 支部は、前条に定める役員または代議員を変更した場合、別紙2の「産業能率大学通教校友会 支部役員変更届」に必要事項を記入し、校友会事務局を通じて校友会会長へ連絡しなければならない。

(地域の正会員への入会案内)

第10条 新支部を設立するに当たり、地域の正会員へ入会を案内することを希望する場合は、新支部設立発起人は校友会会長又は校友会副会長を介して校友会事務局へ申し出るものとする。

(設立経費助成金及び運営助成金)

第11条 新支部に対しては、新支部の設立経費助成金及び運営助成金を支給する。

- 2 新支部の設立経費助成金及び運営助成金に関する事項は、別に定める。

(情報の交換)

第12条 新支部は設立趣旨に基づいて、設立後も定期的にその活動状況(会員数の増減を含む)及び支部活動に係る情報等を校友会本部と交換するものとする。

1. 支部でうまくいったこと・宣伝したいこと

うまくいったこと・工夫していること	宣伝したいこと
* 北海道支部 ・機会を増やすこと ・はなみずきにイベント開催案内を載せること	
* 宮城支部 ・ 特に無し	・ 特に無し
* 福島支部 ・ 特に無し	・ 特に無し
* 茨城支部 ・ 特に無し	・ 特に無し
* 埼玉支部 ・ 特になし	・ 特になし
* 千葉支部 ・	
* 東京支部 ・	
* 神奈川支部 ・ * 年に二回を基本に、講義形式の勉強会と参加者が主体的に楽しめる参加型のイベントを開催 * 講義には、基本的には大学の先生を招聘し、時流に即したテーマでお願いしている * イベントには会員以外にも、在学生、他支部、卒業生からの参加も受け付けている * 会員からの講義も取り入れて、会員の活躍の場を設けている * 現状のホームページ更新には、時間や手間がかかり、専任の担当者がいないため、ホームページからFacebookに反映させる形で活用し、リアルタイムで情報を発信している	・ 2025年度の関東交流会開催の主幹事を担当しますので、ご協力をお願いします。
* 長野支部	
* 新潟支部 総会にあわせて「卒業を祝う会」を開催し、新規卒業生を招待・参加して貰うことにより、以下の効果を狙っています ①招待されるので、校友会初イベントとして参加し易い。 ②同期や地元の校友会員と知り合うことにより、以降の活動への参加のハードルが下がる。 ③総会出席率が上がる。	2025/6/28(土)に長岡にて支部総会・講演会・卒業を祝う会を行う予定です。ご都合がつく方は参加いただければ幸いです。

1. 支部でうまくいったこと・宣伝したいこと

うまくいったこと・工夫していること	宣伝したいこと
* 静岡支部 ・定期総会及び学習会は静岡で毎年開催しているが、新年会は浜松で開催する様にしている(面積が広い地域の為、東中部地区在住の会員と西部地区在住の会員に配慮)。 ・定期総会及び学習会は地元の短大校友会との交流を兼ねて共催の形で毎年開催。	・静岡支部は今年で設立25周年を迎えました。9月に定期総会及び学習会を開催予定です。ご興味のある方はお気軽にお問合せください。
* 愛知支部 ・短大校友会・学生会・経営士会と連携して学習会や懇親会を開催。 ・自前で大学教員や土業等を集めてセミナー等が開催できるよう仕組みづくりしている。 ・日本経営士会中部支部と連携を始めた。 ・大学教員等の学会へ校友会メンバーの入会をした。	
* 大阪支部 ・短大校友会や在学生との積極連携で、支部会員の参加機会を拡大しています。	
* 広島支部 ・学習会は毎年年間計画を作成する ・終了後Googleフォームでアンケートを収集する	・ 25周年記念 学習会年間計画書
* 福岡支部 ・ 特に無し	・ 特に無し
* 沖縄支部 ・ 特に無し	・ 特に無し
* 産能能率会 ・ 特に無し	・ 特に無し
* めぐる会 ・ 会員が全国にいたので、活動は対面とZOOMとに分けて開催しています。 ・ クリスマスパーティーについては会場とZOOMの併用で開催し、令和6年は九州や台湾からのZOOM参加もあり盛大に開催できました。	めぐる会では校友会員を講師とした勉強会と、趣味や特技、地元自慢などを紹介していただき交流を図る取り組みをZOOMで開催していますので、是非各支部の皆さんにも講師として、また受講者として参加していただけるようご協力をお願いいたします。